

心に響く 熱い思いとハーモニー

福島県地域づくり総合支援事業(サポート事業)第2回福島フォークジャンボリー絆in小野

福島フォークジャンボリー実行委員会(榎田忠夫会長)主催の「第2回福島フォークジャンボリー絆in小野」が「輝け 僕らのハーモニー」のタイトルの下、7月20日に小野運動公園町民体育館で開かれ、町内外から約1,300人が来場しました。

このイベントは昨年度に引き続き、音楽を通して世代間の絆づくりと小野町から復興に向かう福島の元気を発信することを目的に、県の地域づくり総合支援事業(サポート事業)を活用して行われたものです。

今回は2部制が引かれており、第1部では、町内の小・中・高校生による演奏のほか、浮金中学校閉校メモリアルソングを手掛けた「エソラビト」さん、ご当地グルメ「おのまち小町アイスバーガー」の歌を手掛けた

「kaho*」さんが出演し、小野町の次代を担う方々と一緒に元気で力強い多彩なイベントが行われました。

続く第2部では、福島に熱い思いを寄せる県内外のアーティスト20組の皆さんが歌と演奏を響かせ、来場された皆さんに元気を発信しました。さらに最後には、町内の子供たちの協力により作成された、このイベントのテーマソング「想いのカケラ」を参加者全員で歌いイベントを盛り上げました。

また会場内には「リカちゃん」が訪れたり、町内産野菜のプレゼントが行われたほか「あぶくま高原そば」や福島県内のB級グルメの販売も行われ、来場された皆さんは音楽を満喫し、おいしいグルメに舌鼓を打っていました。



1_ イベントのテーマソング「想いのカケラ」を参加者全員で合唱 / 2・3_ 県内外のアーティストがさらに会場を盛り上げる / 4_ 「アイスバーガーの歌」を奏でる kaho* さん / 5_ 会場にはリカちゃんの姿も / 6_ アイスバーガーも大盛況